

次期幕別町総合計画に係る町民アンケート結果

1 調査概要

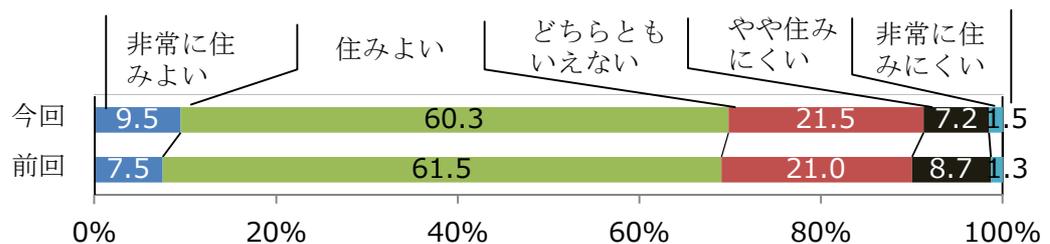
- | | |
|--------|------------------------------|
| 1 対象者 | 幕別町内在住の18歳以上の各年代別及び地域別に無作為抽出 |
| 2 調査期間 | 平成28年9月2日から10月21日 |
| 3 調査方法 | 郵送により配布し、返信用封筒により回収 |
| 4 配布数 | 5,192票 |
| 5 回収数 | 2,103票 |
| 6 回収率 | 40.5% |

2 調査結果の概要

1 現在の生活環境について

(1) 幕別町の住みやすさについて（問1）

「非常に住みよい(9.5%)」、「住みよい(60.3%)」を合わせると69.8%となり、高い満足度を示しています。この数値は、平成18年度調査の「非常に住みよい(7.5%)」、「住みよい(61.5%)」を合わせた(69.0%)より0.8ポイント上昇しています。



(2) 幕別町の満足度（問2）

25個の項目について、各々満足度について回答をいただきました。

《満足度が高い上位5項目》

（「満足している」、「ある程度満足している」の合計数値）

順位	今回調査	平成18年度調査
1	上下水道の整備について(76.7%)	上下水道の整備について(73.4%)
2	家庭ゴミの処理について(75.1%)	道路の整備について(57.3%)
3	道路の整備について(60.0%)	家庭ゴミの処理について(56.3%)
4	消防・救急体制について(55.8%)	消防・救急体制について(54.8%)
5	まちなみや景観について(50.0%)	スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境について(51.3%)

○ 上記の5項目については、5割以上の方が満足度が高いと回答しています。

《不満を感じている上位5項目》（「不満である」、「やや不満である」の合計数値）

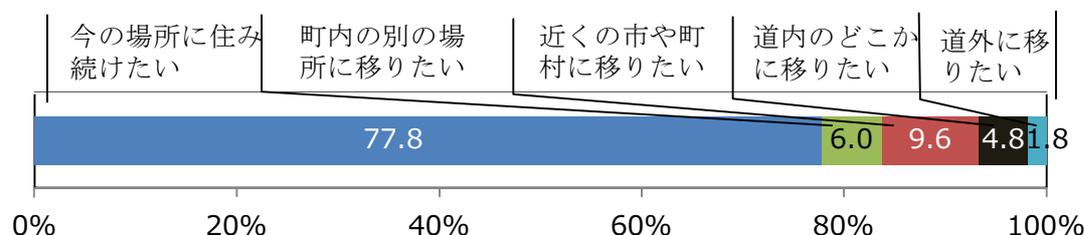
順位	今回調査	平成18年度調査
1	除排雪について(55.2%)	除排雪について(55.2%)
2	商店街の活性化・買い物の便利さについて(38.2%)	公害・自然環境・ゴミの不法投棄などについて(45.1%)
3	公共料金について(35.5%)	働く場の確保について(45.1%)
4	働く場の確保について(28.5%)	商店街の活性化・買い物の便利さについて(39.6%)
5	公害・自然環境・ゴミの不法投棄などについて(27.7%)	公共料金について(38.4%)

○ 上記の5項目については、1位から3位までは、3割以上の方が不満と感じていることがわかりました。

2 これからの居住について

(1) これからも幕別町に住み続けたいと思いますか。(問3)

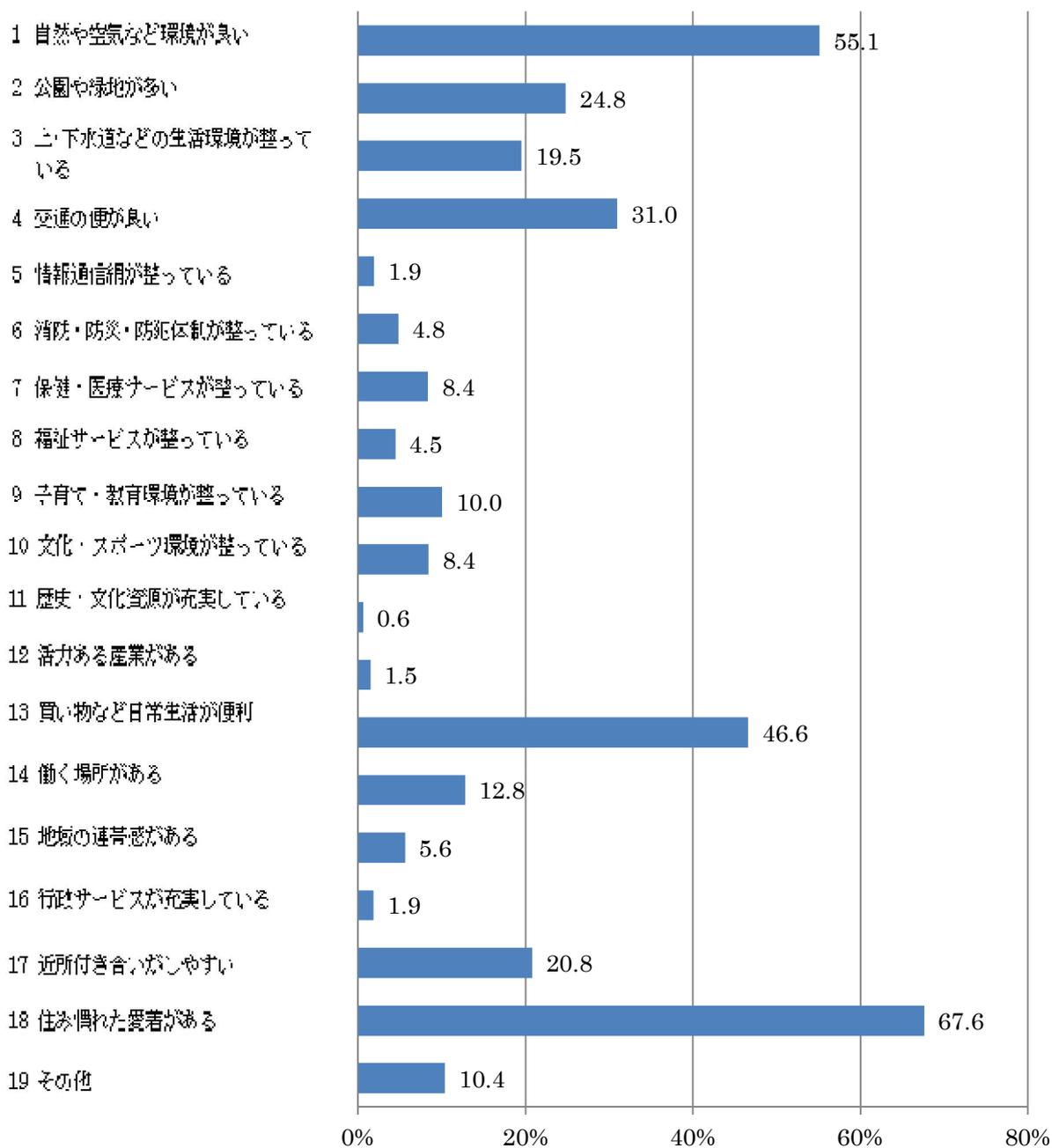
- ・ 8割近くの方が「今の場所に住み続けたい」と回答されました。
- ・ 「町内の別の場所に移りたい」の希望先は、札幌市街地域と回答された方が多くなっています。
- ・ 「近くの市や町村に移りたい」の希望先は、帯広市62件、音更町21件、芽室町4件でありました。
- ・ 「道内のどこかに移りたい」の希望先は、札幌市37件がもっとも多い回答となりました。



(2) 幕別町に住み続けたいと思う主な理由はなんですか (問4) ※複数回答
上位3項目は、

- ①「住み慣れた愛着がある(67.6%)」
- ②「自然や空気などの環境が良い(55.1%)」
- ③「買い物など日常生活が便利(46.6%)」

の順でありました。

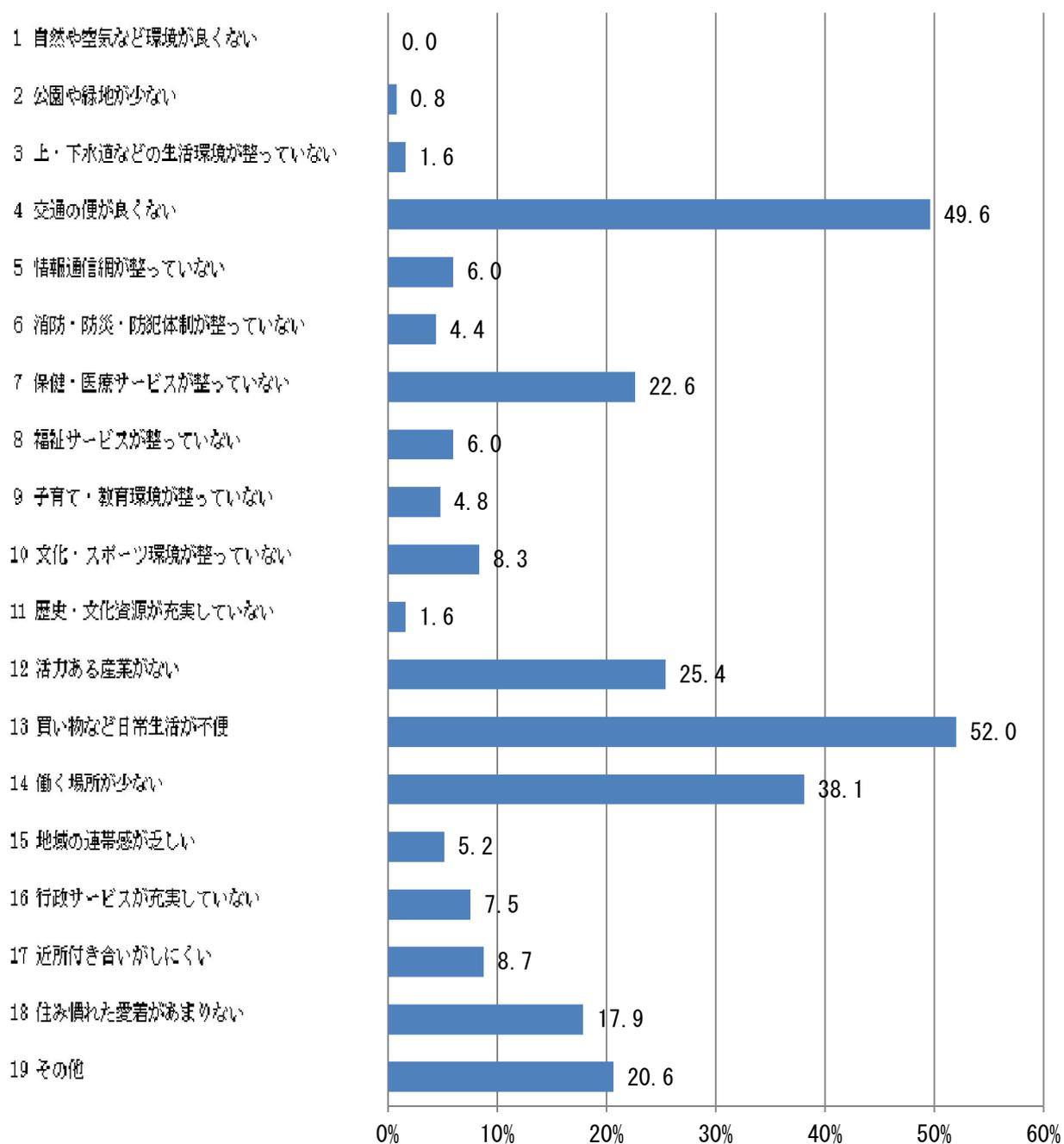


(3) 幕別町に住み続けたくないと思う主な理由（問5） ※複数回答

上位3項目は、

- ① 「買い物など日常生活が不便(52.0%)」
- ② 「交通の便が良くない(49.6%)」
- ③ 「働く場所が少ない(38.1%)」

の順でありました。

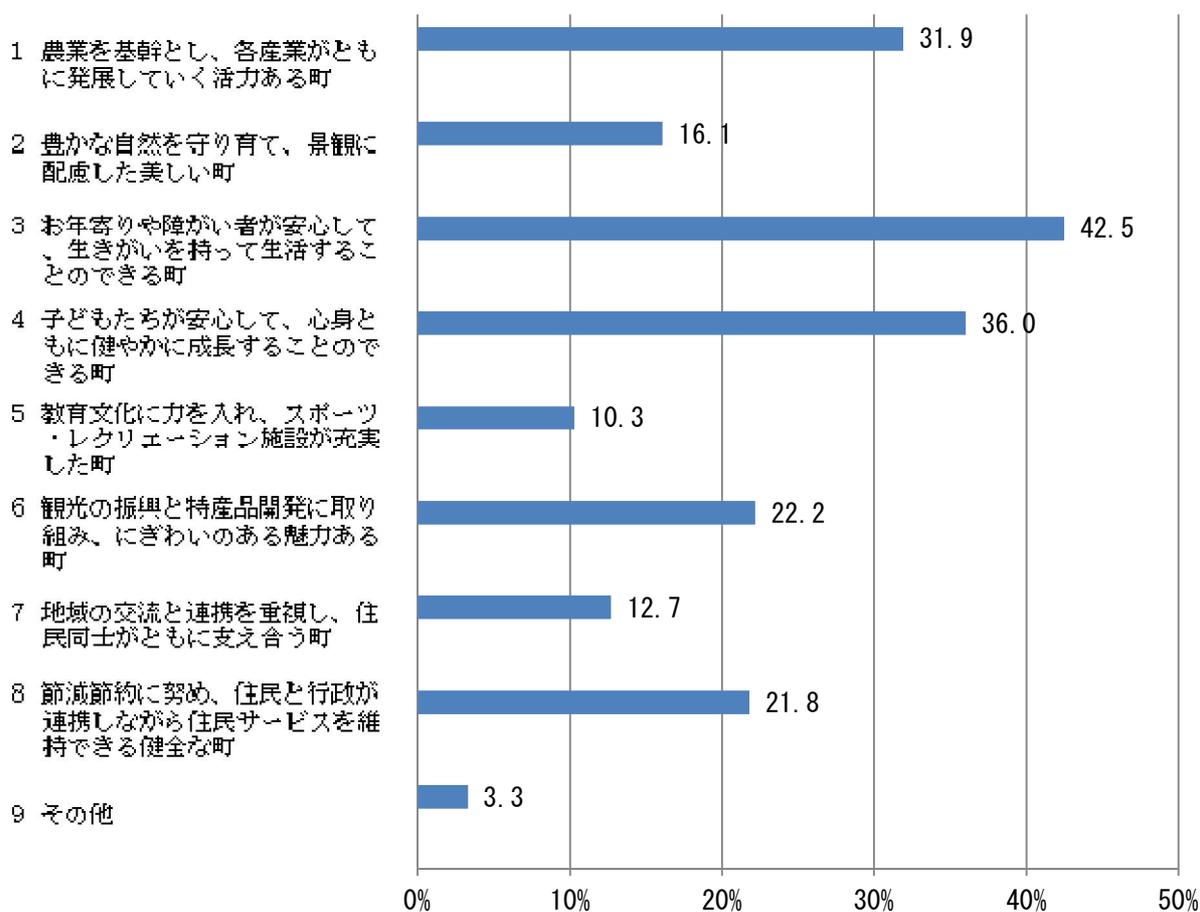


3 これからの幕別町について

(1) 将来の幕別町についてどのようなことを望みますか（問6） ※複数回答
上位3項目は、

- ① 「お年寄りや障がい者が安心して、生きがいを持って生活することのできる町(42.5%)」
- ② 「子どもたちが安心して、心身ともに健やかに成長することのできる町(36.0%)」
- ③ 「農業を基幹とし、各産業がともに発展していく活力ある町(31.9%)」

の順でありました。



(2) 住みやすいまちづくり、特にどの部門に力を入れることが大切だと思いますか（問7） ※複数回答

上位3項目は、

- ① 「除排雪 (59.0%)」
- ② 「商店街の活性化・買い物の便利さ(50.1%)」
- ③ 「高齢者や障がい者福祉(41.0%)」

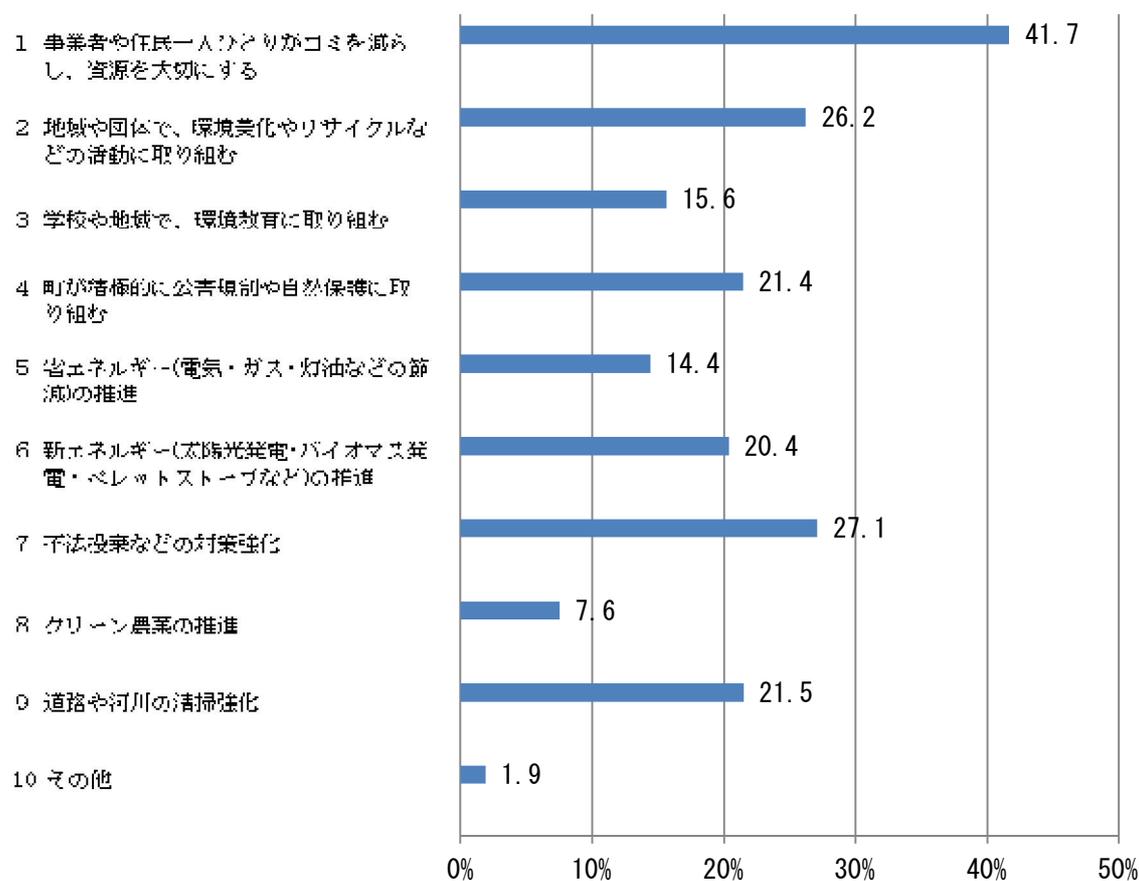
の順でありました。

(3) 人と自然が調和した環境を作るためどのようなことに取り組むことが必要ですか（問8） ※複数回答

上位3項目は、

- ① 「事業者や住民一人ひとりがゴミを減らし、資源を大切にすること(41.7%)」
- ② 「不法投棄などの対策強化(27.1%)」
- ③ 「地域や団体で、環境美化やリサイクルなどの活動に取り組む(26.2%)」

の順でありました。

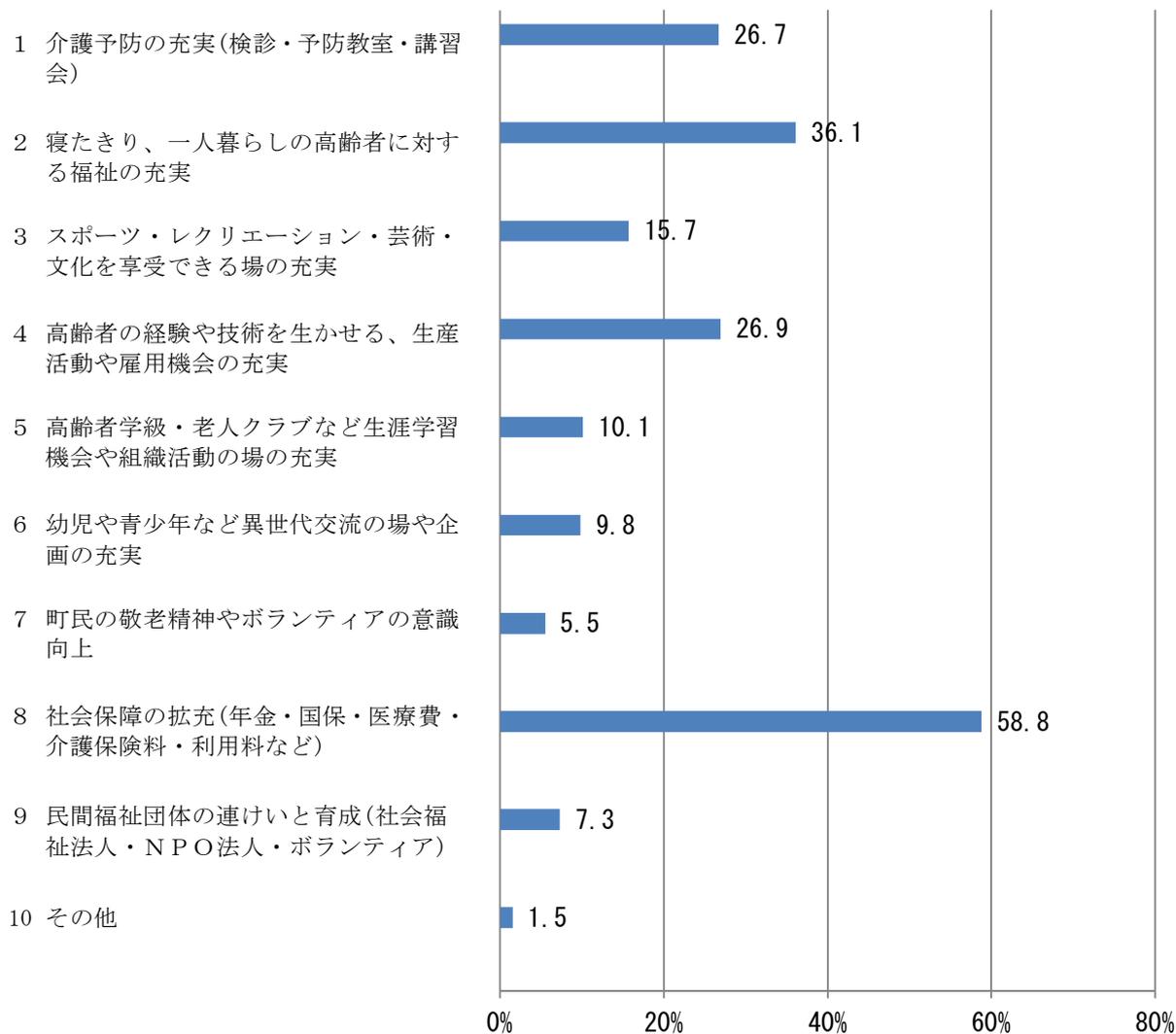


(4) 充実した老後を送るためにどのようなことに取り組むことが必要ですか
 (問9) ※複数回答

上位3項目は、

- ① 「社会保障の拡充(年金・国保・医療費・介護保険料・利用料など) (58.8%)」
- ② 「寝たきり、一人暮らしの高齢者に対する福祉の充実(36.1)%」
- ③ 「高齢者の経験や技術を生かせる、生産活動や雇用機会の拡充(26.9%)」

の順でありました。

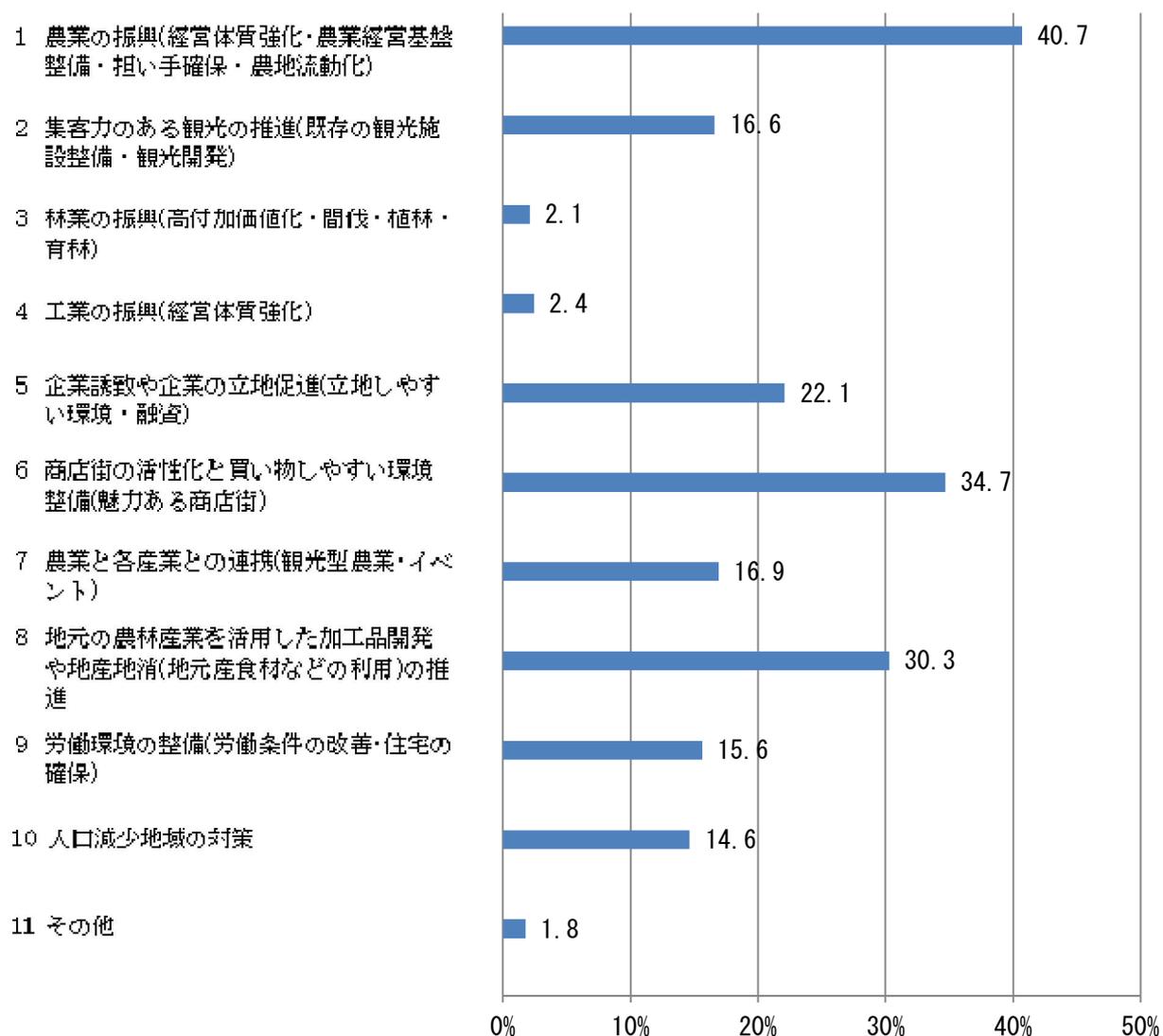


(5) 産業の振興について、特にどの分野に力を入れていくべきだとおもいますか
(問 10) ※複数回答

上位 3 項目は、

- ① 「農業の振興(経営体質強化・農業基盤整備・担い手確保・農地流動化) (40.7%)」
- ② 「商店街の活性化と買い物しやすい環境整備(魅力ある商店街) (34.7%)」
- ③ 地元の農林産物を活用した加工品開発や地産地消(地元産食材などの利用)の推進(30.3%)」

の順でありました。



(6) 子どもを産み育て、健やかに成長していくためには、特にどのようなことが必要ですか（問 11） ※複数回答

上位3項目は、

- ① 「子どもを持つ女性が働きやすい職場づくり(46.7%)」
- ② 「保育所・幼稚園・託児所などの整備(時間の延長・乳幼児保育含む)(36.5%)」
- ③ 「子どもの医療費、その他費用の軽減(29.3%)」

の順でありました。

